福島研究室（建築設計）

福島研究室では主にゼミ活動と千年村プロジェクトという活動を行っている。ゼミ活動は主に大学4年生が和風，大学院生が和様をテーマに週一回ゼミを行っている。ゼミ活動やその他プロジェクトを含め，自身の考えを必ずレジュメという形に残し，自分の考えて いることを日常的にまとめて他人に伝える力を養っている。

ゼミ活動

各々が「そもそも和風/和様とはなんだ？」という日常にある当たり前について丁寧に考えることからスタートしていく。解答を得ようとするのではなく，考える力と伝える力，そして自分の設計に活かす知識を蓄えるためのゼミである。また，自分の考えをレジュメという形で残したり，学期末ごとにBookletを作成している。

千年村プロジェクト

早稲田大学や千葉大学と共に参加しているプロジェクトである。千年村とは，千年以上にわたり 自然的社会的災害・変化を乗り越えて，生産と生活が持続的 に営まれてきた集落・地域のことである。福島研究室では，建築 の中に千年持続する秘密をどのように見つけるかが大きな課題としてある。具体的には，千年村のダイアグラムをつくれないかと考えており，それを見ることで千年村であると分かったり，昔がどうなっていて未来がどうなるかを予測できるようなものを作成し，これらのダイアグラムと，現地の写真を組み合わせることで，1000 年前と100 年後を類推できるような手法をつくることが目標である。